

クロステック

X-Tech Innovation 2022 東北地区最終選考会進出者決定のお知らせ

X-Tech
Innovation
2022

Break
the Standards!
“常識の殻を破れ!”

株式会社七十七銀行（頭取 小林 英文）は、株式会社北海道銀行（頭取 兼間 祐二）、株式会社岩手銀行（頭取 岩山 徹）、株式会社ふくおかフィナンシャルグループ（取締役社長 五島 久）、株式会社沖縄銀行（頭取 山城 正保）と共同で開催する、デジタルテクノロジーを活用したサービス、アイデアのビジネスコンテスト「X-Tech Innovation 2022（クロステック イノベーション 2022）」の東北地区最終選考会（ピッチコンテスト）の進出者を決定しましたので、お知らせいたします。

最終選考会では、全地区共通テーマ「Re-design With Digital」と東北地区テーマ「デジタルファースト東北」の2テーマのもと、1次・2次選考を通過した10社（詳細次頁）によるサービス・事業構想のプレゼンテーションを通して、もたらされるベネフィットや革新性、ビジネス・地域活性化への貢献可能性等を総合的に審査し、各賞の表彰を行います。

最終選考会の様子につきましては、後日X-Tech Innovationの公式YouTubeチャンネルで配信を予定しております。

東北地区最終選考会

日時	2022年11月29日(火) 13:00 ~ 16:40
場所	仙台ガーデンパレス(宮城県仙台市宮城野区榴岡4丁目1-5)
タイムスケジュール(予定)	13:00 開会、開会挨拶 13:20 最終選考会進出者によるプレゼンテーション 15:10 基調講演 16:10 表彰式 16:30 閉会、閉会挨拶 ※16:45より交流会（参加者間の名刺交換会）を開催

特設サイトは
↓コチラ↓










※ 新型コロナウイルス感染症対策の基本的対処方針に基づく宮城県指定のチェックリストを3ページ目以降に掲載しております。

<https://www.ibank.co.jp/xtech2022/>




— 1 —



【共通テーマ】 Re-design With Digital

	出場者 : 株式会社イデアルプレス サービス名 : 登米市の介護ナビ 高齢者サポート業種を徹底PRする新サービス
	出場者 : 岩手インフォメーション・テクノロジー株式会社 サービス名 : 給付請求クラウドシステム「おが〜るウェブレポ」広域対応システム
	出場者 : 株式会社オーナー サービス名 : 主体的な探究者を育む学び循環プラットフォーム「GATEWAY」
	出場者 : 株式会社OGATORE サービス名 : オガトレHIT (新感覚ARストレッチ音ゲーアプリ)
	出場者 : 株式会社おやまケアサービス サービス名 : 高齢者向けデジタルデバイス「ゆうゆうタブレット」
	出場者 : 株式会社東北医工 サービス名 : 医療機器としての脳卒中リハビリロボットの開発と販売
	出場者 : 株式会社UBeing サービス名 : 低侵襲な経皮電気刺激による減塩食の食体験向上デバイス

【エリアテーマ】 デジタルファースト東北

	出場者 : 有限会社EGエンジニアリング サービス名 : 学校・地域・社会をつなぐプラットフォーム「sQdule (スクジュール)」
	出場者 : 株式会社GIG-A サービス名 : 多言語モバイル金融サービス「GIG-A (ギガー)」
	出場者 : 株式会社ベスプラ サービス名 : ウェルネスプラットフォーム

※各社のサービス詳細は下記に掲載しています。

特設サイト : <https://www.ibank.co.jp/xttech2022/>

協賛企業・ゲストパートナー・サポーターとの交流会

最終選考会終了後、主催・協賛企業・ゲストパートナー・サポーターを交えた交流会(名刺交換会)を開催いたします。

本交流会を最終選考会進出者と協力各社(協賛企業・ゲストパートナー・サポーター)の「つながりの場」とし、サービス・アイデアの発展に貢献いたします。

イベント開催時のチェックリスト

【第3版（令和4年9月版）】

開催概要	本項目では、チェックリストを記入する前に、イベントの情報をご登録ください。	
イベント名	X-Tech Innovation 2022 東北地区最終選考会 (開催案内等のURLがあれば記載)	
出演者・チーム等	ニュースリリースに記載の10社	
開催日時	令和4年11月29日13時00分～17時30分 (複数回開催の場合 → 別途、開催する日時の一覧ご提出ください。)	
開催会場	仙台ガーデンパレス	
会場所在地	宮城県仙台市宮城野区榴岡4丁目1-5	
主催者	株式会社七十七銀行、株式会社岩手銀行	
主催者所在地	宮城県仙台市青葉区中央3丁目3-20、岩手県盛岡市中央通1丁目2-3	
主催者連絡先	(電話番号) 022-796-2152	(メールアドレス) mejar_c@77bank.co.jp
収容率 (上限) いずれかを 選択	大声なしで開催	
	<input checked="" type="checkbox"/> ①収容定員あり 100%	<input type="checkbox"/> ②収容定員なし 人と人が触れ合わない程度の間隔
	大声ありで開催	
	<input type="checkbox"/> ③収容定員あり 50%	<input type="checkbox"/> ④収容定員なし 十分な人と人との間隔(最低1m)
「大声あり」、「大声なし」のエリアを明確に区分して開催		
<input type="checkbox"/> ⑤収容定員あり 大声なしのエリア：100% 大声ありのエリア：50%	<input type="checkbox"/> ⑥収容定員なし 大声なしのエリア： 人と人が触れ合わない程度の間隔 大声ありのエリア： 十分な人と人との間隔(最低1m)	
収容定員	180 人 (注)	—
参加人数	100 人 (注)	
その他特記事項		

(※) 大声の定義を「観客等が、通常よりも大きな声量で、反復・継続的に声を発すること」とし、これを積極的に推奨する又は必要な対策を十分に施さないイベントは「大声あり」に該当することと整理する。

(注) 収容率(上限)において、⑤を選択した場合は、「大声あり」と「大声なし」のエリアの区分ごとの収容定員・参加人数を記載すること。

感染防止策チェックリスト

【第3版（令和4年9月版）】

基本的な 感染防止

イベント開催時には、下記の項目（イベント開催時の必要な感染防止策）を満たすことが必要です。

※5,000人超かつ収容率50%超のイベント開催時には、個別のイベントごとの具体的な対策を記載した「感染防止安全計画」の提出が必要です。

1. イベント参加者の感染対策

(1) 感染経路に応じた感染対策

① 飛沫感染対策

- ☑ 適切なマスク（不織布マスクを推奨。以下同じ。）の正しい着用の周知・徹底
- ☑ イベント会場（客席、入退場口やトイレ等の共用部）におけるイベント参加者間の適切な距離の確保

（※）大声の定義を「観客等が、①通常よりも大きな声量で、②反復・継続的に声を発すること」とする。

「大声あり」、「大声なし」のエリアを区分して開催する場合、上記対策に加えて、

- ☑ 大声なしエリア・大声ありエリアの明確な区分があり、それぞれにおける、イベント参加者間の適切な距離の確保
- ☑ 大声なしエリアにおける、大声を防止するための対策の実施

② エアロゾル 感染対策

- ☑ 機械換気による常時換気又は窓開け換気
- ☑ 適切なマスクの正しい着用の周知・徹底【①と同様】
- ☑ イベント会場(客席、入退場口やトイレ等の共用部)におけるイベント参加者間の適切な距離の確保【①と同様】

③ 接触感染対策

- ☑ イベント参加者によるこまめな手洗・手指消毒の徹底や、主催者側によるイベント会場（客席、入退場口やトイレ等の共用部）の消毒の実施
- ☑ イベント会場（客席、入退場口やトイレ等の共用部）におけるイベント参加者間の適切な距離の確保【①と同様】

感染防止策チェックリスト

【第3版（令和4年9月版）】

基本的な 感染防止

イベント開催時には、下記の項目（イベント開催時の必要な感染防止策）を満たすことが必要です。

※5,000人超かつ収容率50%超のイベント開催時には、個別のイベントごとの具体的な対策を記載した「感染防止安全計画」の提出が必要です。

1. イベント参加者の感染対策 (2) その他の感染対策

④ 飲食時の 感染対策

- ☑ 前項（1）感染経路に応じた感染対策と併せて、飲食時の感染対策（食事中以外のマスク着用、飲食に伴いマスクを外す際の会話自粛等）の徹底の周知

⑤ イベント前の 感染対策

- ☑ 発熱等の症状がある者のイベント参加の自粛の呼びかけ

⑥ 感染拡大対策

- ☑ イベントで感染者が発生した際の参加者への注意喚起

2. 出演者やスタッフの感染対策

⑦ 出演者や スタッフの 感染対策

- ☑ 出演者やスタッフによる、練習時・本番等における前項（1）感染経路に応じた感染対策に加え、健康管理や必要に応じた検査等の実施
- ☑ 舞台と客席との適切な距離の確保など、出演者やスタッフから参加者に感染させないための対策の実施